

# 浮世絵 おじさんフェスティバル

前期：2026年1月6日(火)～2月1日(日) 後期：2026年2月5日(木)～3月1日(日)

※期間中、展示替えをおこないます。塗りつぶし部分が各作品の展示期間となります。

※展示スケジュールは、作品の状態、その他やむを得ぬ事情により、変更されることがあります。

太田記念美術館

絵師名	作品名	判型	年代	前期	後期
歌川広重	東海道 廿四 五十三次 二川 猿か馬場	大判	嘉永4年(1851)		
歌川広重	東海道五拾三次之内 四日市 三重川	大判	天保4～7年(1833～36)頃		
葛飾北斎	雪月花 吉野	大判	天保前期(1830～34)頃		
歌川国芳	東都名所 新吉原	大判	天保3～4年(1832～33)頃		
小林清親	本所御蔵橋	大判	明治13年(1880)頃		
歌川広重	東海道五拾三次之内 川崎 六郷渡舟	大判	天保4年～7年(1833～36)頃		
歌川広重	相州江之嶋岩屋之図	大判3枚続	天保4年(1833)		
歌川広重	東海道 十五 五十三次 吉原 名所左り不二	大判	嘉永4年(1851)頃		
歌川広重	東海道 九 五十三次 大磯 鳴立沢西行庵	大判	嘉永2～4年(1849～51)頃		
歌川広重	富士三十六景 東海堂左リ不二	大判	安政5年(1858)4月		
歌川広重	東海道五拾三次之内 藤枝 人馬継立	大判	天保4年～7年(1833～36)頃		
歌川広重	東海道五拾三次之内 奥津 興津川	大判	天保4～7年(1833～36)頃		
歌川広重	五十三次 藤枝／嶋田	大判	嘉永5年(1852)閏2月		
歌川広重	東海道五拾三次之内 鞠子 名物茶店	大判	天保4～7年(1833～36)頃		
歌川広重	東海道五十三次之内 浜松 ざんざの松	大判	天保14～弘化3年(1843～46)頃		
歌川広重	東海道五十三次之内 藤枝 瀬戸川歩行渡	間判	天保13年(1842)頃		
歌川広重	東海道五拾三次之内 掛川 秋葉山遠望	大判	天保4～7年(1833～36)頃		
歌川広重	東海道五十三次之内 袋井	間判	天保13年(1842)頃		
歌川広重	東海道五拾三次之内 荒井 渡舟ノ図	大判	天保4～7年(1833～36)頃		
歌川広重	東海道五十三次之内 白須賀 汐見坂風景	間判	天保13年(1842)頃		
歌川広重	東海道五十三対 二川	大判	天保14～弘化3年(1843～46)頃		
歌川広重	東海道五十三次之内 岡崎 矢はぎのはし	間判	天保14～弘化3年(1843～46)頃		
歌川広重	東海道五拾三次之内 宮 熱田神事	大判	天保4～7年(1833～36)頃		
歌川広重	東海道 四十四 五十三次 四日市	大判	嘉永4年(1851)頃		
歌川広重	五十三次名所図会 四十六 庄野 白鳥塚古蹟	大判	安政2年(1855)7月		
歌川広重	東海道 四十六 五十三次 庄野	大判	嘉永4年(1851)頃		
歌川広重	五十三次 赤坂／藤川	中判二丁掛	嘉永5年(1852)閏2月		
歌川広重	東海道五十三次之内 関 旅籠屋見世之図	間判	天保14～弘化3年(1843～46)頃		
歌川広重	木曾海道六拾九次之内 三拾 下諏訪	大判	天保7～8年(1836～37)頃		
歌川広重	東海道五十三次之内 水口	間判	天保14～弘化3年(1843～46)頃		
歌川広重	東海道 五十四 五十三次 大津	大判	嘉永4年(1851)頃		
歌川広重	木曾海道六拾九次之内 拾九 軽井沢	大判	天保7～8年(1836～37)頃		
歌川広重	木曾海道六拾九次之内 三拾九 上ヶ松	大判	天保7～8年(1836～37)頃		
歌川広重	木曾海道六拾九次之内 五拾壹 伏見	大判	天保8～9年(1837～38)頃		
歌川広重	木曾海道六拾九次之内 六拾 今須	大判	天保8～9年(1837～38)頃		
歌川広重	六十州名所図会 美作 山伏谷	大判	嘉永6年(1853)12月		
歌川広重	江戸名所 すきやがしより日比外を見る	大判	安政5年(1858)3月		
歌川広重	江戸名所 ほんばし江戸ばし	大判	嘉永6年(1853)11月		
歌川広重	江戸高名会亭尽 白山傾城か窪 万金	大判	天保10～11年(1839～40)頃		
歌川広重	道中膝栗毛 四日市泊り	大判	天保8～9年(1837～38)頃		
歌川広重	浪花名所図会 安井天神山花見	大判	天保5年(1834)頃		
歌川広重	即興かけぼしつくし きりことふろう/つる	大判	天保13年(1844)頃		
葛飾北斎	諸国瀧廻り 和州吉野義経馬洗滌	大判	天保5年(1834)頃		
葛飾北斎	東海道五十三次 大磯 九	小判	文化中期(1804～11)頃		
葛飾北斎	諸国瀧廻り 木曾海道小野ノ瀑布	大判	天保5年(1834)頃		
葛飾北斎	東海道五十三次 石辺	中判	文化中期(1804～11)頃		
葛飾北斎	新版浮絵 浦島龍宮入之図	大判	天明(1781～89)頃		
葛飾北斎	東海道五十三次 十 小田原	中判	文化中期(1804～11)頃		
歌川国芳	東都名所 かすみが関	大判	天保3～4年(1832～33)頃		
歌川国芳	奪衣婆の願掛け	大判	嘉永2年(1849)頃		
歌川国芳	東都名所 両国の涼	大判	天保3～4年(1832～33)頃		
歌川国芳	相州大山道田村渡の景	大判	天保13年(1832)頃		
歌川国芳	東海道五拾三駅五宿名所 水口宿から京都	大判	天保5～6年(1834～35)頃		
溪斎英泉	木曾街道続ノ壹 日本橋雪之曙	大判	天保6年(1835)頃		
溪斎英泉	岐阻道中熊谷宿 八丁堤ノ景	大判	天保6～7年(1835～36)頃		
溪斎英泉	木曾街道駿原 鳥居峠硯清水	大判	天保6～7年(1835～36)頃		
溪斎英泉	江都飛鳥山花看之光景	大判	天保(1830～44)頃		
溪斎英泉	十二ヶ月の内 三月花見	中判	天保14～弘化3年(1843～46)頃		
鳥居清長	見南美十二候 三月	中判	天明3～4年(1783～84)頃		
歌川国貞	北廓月の夜桜	大判	天保(1830～44)前期頃		
歌川国貞(三代豊国)	東都両国橋川開繁栄図	大判3枚続	安政5年(1858)3月		
二代歌川広重	東海道 箱根／三嶋	横大判	文久3年(1863)8月		
豊原国周	東海道 水口	大判	文久3年(1863)4月		
落合芳幾	江戸砂子々供遊 日本堤	大判	万延元年(1860)閏3月		
小林清親	新版三十二相(ちかめ他)	大判	明治15年(1882)		
喜多川歌麿	狂歌十二ヶ月 十月	中判	寛政4～5年(1792～93)頃		
歌川広重	童戯武者尽 源頼政・熊谷直実	大判	嘉永7年(1854)8月		
歌川国芳	高祖御一代略図 佐州流刑角田波題目	大判	天保6年(1835)頃		
歌川広重	狂筆蝠寿の姿見 助六／鈴ヶ森	中判二丁掛	嘉永2～4年(1849～51)頃		
歌川広重	忠臣蔵 三段目	大判	天保8～9年(1837～38)頃		
溪斎英泉	江戸両国橋納涼之夜景	大判	天保(1830～44)後期頃		
歌川豊春	浮絵駿河町呉服屋図	大判	明和(1764～72)後期頃		

西村重長	芝居きやうげんの図	大大判	延享4年(1747)	
歌川広重	伊勢参宮宮川の渡し	大判3枚続	安政2年(1855)4月	
歌川広重	浪花名所図会 堂じま米あきない	大判	天保5年(1834)頃	
歌川広重	東海道五十三次之内 鞠子	間判	天保13年(1842)頃	
歌川広重	東海道五拾三次之内 御油 旅人留女	大判	天保4~7年(1833~36)頃	
葛飾北斎	諸国瀧廻り 東都葵ヶ岡の滝	大判	天保4年(1833)頃	
溪斎英泉	岐阻街道鴻巣 吹上富士遠望	大判	天保6年(1835)頃	
歌川貞秀	新版浮絵飛鳥山の図	大判	天保(1830~44)頃	
歌川広重	東海道五拾三次之内 戸塚 元町別道	大判	天保4年~7年(1833~36)頃	
歌川広重	東海道五拾三次之内 平塚 繩手道	大判	天保4年~7年(1833~36)頃	
歌川広重	東海道五拾三次之内 三島 朝霧	大判	天保4~7年(1833~36)頃	
歌川広重	東海道五拾三次之内 吉原	間判	天保13年(1842)頃	
歌川広重	東海道 十六 五十三次 蒲原 富士川渡舟	大判	嘉永4年(1851)頃	
歌川広重	東海道五拾三次之内 府中 あべ川遠景	間判	天保14~弘化3年(1843~46)頃	
歌川広重	東海道五拾三次之内 岡部 うつの山の図	間判	天保13年(1842)頃	
歌川広重	東海道 廿三 五十三次 藤枝	大判	嘉永4年(1851)頃	
歌川広重	東海道五拾三次之内 嶋田 大井川駿岸	間判	天保13年(1842)頃	
歌川広重	東海道五拾三次之内 金谷 大井川遠岸	間判	天保13年(1842)頃	
歌川広重	東海道五拾三次之内 袋井 出茶屋ノ図	大判	天保4~7年(1833~36)頃	
歌川広重	東海道五拾三次之内 見附 天竜川図	大判	天保4~7年(1833~36)頃	
歌川広重	東海道 三十 五十三次 はま松	大判	嘉永4年(1851)頃	
歌川広重	五十三次 舞坂 / 荒井	中判二丁掛	嘉永5年(1852)閏2月	
歌川広重	五十三次 吉田 / 御油	中判二丁掛	嘉永5年(1852)閏2月	
歌川広重	五十三次名所図会 卅七 赤坂 繩手道にて弥次郎北八を狐とおもひててふちやくする	大判	安政2年(1855)7月	
歌川広重	東海道五拾三次之内 藤川 棒鼻ノ図	大判	天保4~7年(1833~36)頃	
歌川広重	東海道五拾三次之内 池鯉鮒	間判	天保14~弘化3年(1843~46)頃	
歌川広重	東海道 四十三 五十三次 桑名 七里の渡舟	大判	嘉永4年(1851)頃	
歌川広重	東海道 四十五 五十三次 石薬師	大判	弘化4~嘉永5年(1847~52)頃	
歌川広重	東海道五拾三次之内 庄野 人馬宿継之図	間判	天保13年(1842)頃	
歌川広重	東海道五拾三次之内 関 本陣早立	大判	天保4~7年(1833~36)頃	
歌川広重	東海道五拾三次之内 坂の下 筆捨山眺望	間判	天保14~弘化3年(1843~46)頃	
歌川広重	東海道五拾三次之内 石部	間判	天保13年(1842)頃	
歌川広重	木曾海道六拾九次之内 拾四 高崎	大判	天保7~8年(1836~37)頃	
歌川広重	木曾海道六拾九次之内 二拾四 塩なた	大判	天保7~8年(1836~37)頃	
歌川広重	木曾海道六拾九次之内 三十三 本山	大判	天保7~8年(1836~37)頃	
歌川広重	木曾海道六拾九次之内 五拾 御嶽	大判	天保8~9年(1837~38)頃	
歌川広重	木曾海道六拾九次之内 五拾九 関ヶ原	大判	天保8~9年(1837~38)頃	
歌川広重	木曾海道六拾九次之内 六拾三 番場	大判	天保8~9年(1837~38)頃	
歌川広重	道中膝栗毛 参宮道白子	大判	天保8~9年(1837~38)頃	
歌川広重	日本湊尽 播州室ノ津	大判	天保中期(1836~38)頃	
歌川広重	江戸名所 本郷の景	大判	嘉永7年(1854)4月	
歌川広重	富士三十六景 東都駿河町	大判	安政5年(1858)4月	
歌川広重	江戸高名会亭尽 向嶋之図 平岩	大判	天保10~11年(1839~40)頃	
歌川広重	京都名所之内 四条河原夕涼	大判	天保5年(1834)頃	
歌川広重	即興かげぼし尽し みみづく/まつだけ	大判	天保13年(1844)頃	
葛飾北斎	諸国瀧廻り 相州大山ろうべんの瀧	大判	天保5年(1834)頃	
葛飾北斎	諸国名橋奇覧 ゑちぜんふくゐの橋	大判	天保4~5年(1833~34)頃	
葛飾北斎	踊り図	倍柱絵判	文化元~2年(1818~19)頃	
葛飾北斎	東海道五拾三次 二十六 日坂	中判	文化中期(1804~11)頃	
葛飾北斎	東海道五拾三次 五十四 大津	中判	文化中期(1804~11)頃	
葛飾北斎	東海道五拾三次 原 十四	小判	文化中期(1804~11)頃	
歌川国芳	東都名所 てつぼふづ	大判	天保3~4年(1832~33)頃	
歌川国芳	東都橋場之図	大判	天保2~3年(1831~32)頃	
歌川国芳	東海道五拾三駅五宿名所 赤坂宿から鳴海宿	大判	天保5~6年(1834~35)頃	
歌川国芳	東海道五拾三次人物志 神奈川	大判	嘉永2年(1849)頃	
歌川国芳	於竹大日如来 一切衆生 もろもろの願をかける	大判	嘉永2年(1849)頃	
溪斎英泉	岐阻街道桶川宿 曠原之景	大判	天保6~7年(1835~36)頃	
溪斎英泉	岐阻街道奈良井宿 名産店之図	大判	天保6~7年(1835~36)頃	
溪斎英泉	岐阻路ノ駅河渡 長柄川鵜飼船	大判	天保6~7年(1835~36)頃	
溪斎英泉	江都梅屋舗臥龍霖之図	大判	天保(1830~44)頃	
溪斎英泉	四季之内春 花見帰り隅田の渡し	大判	天保(1830~44)頃	
喜多川歌麿	狂歌十二ヶ月 八月	中判	寛政4~5年(1792~93)頃	
歌川国安	東都両国繁栄之図	大判3枚続	文政(1818~30)頃	
歌川国貞	勢洲鰐取ノ図	大判	天保(1830~44)前期頃	
歌川国貞(三代豊国)	極暑あそび	大判3枚続	嘉永5年(1852)5月	
三代歌川広重	東海道名所改正道中記四十九 庄野 白鳥塚の図 亀山迄廿七町	大判	明治8年(1875)	
歌川芳艶	東海道 程ヶ谷其二	大判	文久3年(1863)4月	
落合芳幾	東海道中栗毛弥次馬 水口 石部	大判	万延元年(1860)10月	
小林清親	三ツ又永代橋遠景	横大判	明治13年(1880)	
歌川広重	童戯武者尽 大森彦七 / 素盞鳴尊	中判二丁掛	安政元年(1854)12月	
歌川芳虎	道外武者 御代の若餅	大判	嘉永2年(1849)	
歌川広重	淨るり町繁花の図 (斧定九郎他)	大判	嘉永5年(1852)8月	
歌川豊国	浮絵忠臣蔵十一段目之図	大判	寛政5年(1793)頃	
鳥居清満	浮絵両国涼之図	大大判	宝暦(1751~64)頃	
歌川国虎	浮絵飛鳥山花盛群集之図	大判	文化(1804~18)頃	
葛飾北斎	新版浮絵三芝居顔見世大入之図	横大判	文化(1804~18)頃	
歌川国貞(三代豊国)	踊形容江戸絵栄	大判	安政5年(1858)7月	
歌川広重	浪花名所図会 順慶町夜見世之図	大判	天保5年(1834)頃	
葛飾北斎	『北斎漫画』十編	半紙本一冊	文政2年(1819)	
葛飾北斎	『北斎漫画』十二編	半紙本一冊	天保5年(1834)頃	